

梅雨時期の交通安全！



梅雨を控えて交通事故防止対策はお済みですか？



梅雨の時期は、雨による**視界悪化**のために追突事故や歩行者との衝突事故の増加や、水たまりでのブレーキ制御不能になる「**スリップ事故**」などの交通事故が多く発生します。

自動車運転時のガラス曇り止め対策やタイヤの摩耗状況・ワイパーゴムの点検、自転車利用時の雨合羽の準備・ライトの点灯状況点検・反射材の準備など、梅雨の事前対策を万全に講じましょう。

歩行者の皆さんへ

雨の日は、雨具で視界や音が遮られ「周囲がよく見えない」「雨音で自動車等の接近が分かにくい」等の障害があり、交通事故の原因にもなっています。



- 道路を横断するときは、周囲を繰り返して確認しましょう。
- 無理な道路横断は避け、横断歩道を利用して渡りましょう。
- 薄暮や夜の外出は、明るい服装で反射材を利用しましょう。

自転車利用の皆さんへ



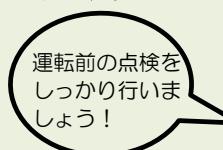
- 自転車の**点検・整備**を実施しましょう。
- 傘さし運転は違反です。雨の時には**雨合羽等**を着用しましょう。
- 薄暗くなる前や夜間には**ライト**を点灯して、反射材を活用しましょう。
- 急な強雨の際には、自転車の利用を控えましょう。
- 自転車の**スピード**に注意して、安全に利用しましょう。



ドライバーの皆さんへ



- 降雨時の影響
 - ・ 曇天で薄暗く、雨が降るとさらに**視界が悪くなります**。
 - ・ 降雨時は窓を閉め切るため、雨音で**周囲の音が聞こえにくくなります**。
 - ・ 水たまりでの**スリップ**や**歩行者への泥はね**に注意が必要になります。
 - ・ タイヤの摩耗や空気圧の不足による、**ハイドロプレーニング現象**が起こります。
- 運転前の車両点検と整備
 - ・ 視界確保のために、劣化した**ワイパーゴム**は交換しましょう。
 - ・ フロントガラスの**油膜**を取り、撥水加工しましょう。
 - ・ タイヤの**溝の深さ**や**空気圧**を確認しましょう。
- 運転上の注意
 - ・ **スピードは控え、車間距離は長め**にとりましょう。
 - ・ 水たまり等でハンドルを取られないように、**しっかりとハンドルを持ちましょう**。
 - ・ **ブレーキは早めに踏んで、後続車の追突防止を図りましょう**。
 - ・ 車内の音楽等の音は控えめに、窓を少し開けるなど**車外の音が聞こえやすいように工夫**しましょう。
 - ・ 歩行者・自転車の近くを通過するときは、**泥や水をはねないように注意**しましょう。



自転車の交通事故防止

自転車利用時にはヘルメットの着用と交通ルールの遵守！

自転車の交通事故では頭部を負傷することが多く、致命傷を負うこともあります。

